



地域貢献活動



5月1日(木)西城紫水高校3年生11名が西城自治振興センターの清掃活動を行いました。2グループ別れて管内の清掃活動とセンター周りの草取りです。当日の利用者さんから「施設がきれいになり、たすかりますね」とのお声掛けをいただきました。

一段落したところで、ドローンサッカーを体験してもらいました。ドローンボールの操作は全員が初めてでした。短い時間でしたが、すぐに慣れて、仮ゴールを何回も通過していました。

ありがとうございました。また、ドローンサッカーを体験にきてください。



毎月第2水曜日 13:30からは

健康マージャン



パソコン教室

参加者募集！

5月23日(金)
6月13日(金)
いずれも13:30～

※都合により変更になることがあります

講師:宮原賢治さん

記事募集!!

自治会で行事やイベントなど行われた情報を自治振興センターまでお送りください。西城まちづくり便で紹介いたします。

メールアドレス:saijyo.jichi@gmail.com

お詫びのお知らせ

4月発行の「西城まちづくり便」において、事前のご承諾をいただかず記事に掲載してしまいました。ご本人さまにはご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。今後は十分に確認を行い、再発防止に努めてまいります。



西城自治振興区だより

2025.5.20(火)

Vol.155

西城まちづくり便

☎729-5722 広島県庄原市西城町大佐734
TEL/FAX:0824-82-2175
e-mail:saijyo.jichi@gmail.com

西城町

ヒバゴンのまち 自然豊かな広島県庄原市西城町の様々な情報をお届けします♪

西城町観光協会とタイアップした情報サイトです
地域の情報などを発信します

*こちらからお入りください



西城まちづくり便

ヒバゴンの町西城

安心・安全で元気な町づくりをめざします

ー設立から12年、新たな挑戦ー

一日一日の暮らしを支える地域のしくみ＝地域包括ケアシステム

～超高齢化社会を生き抜くために、暮らしの視点から、
「自分たちで、みんなでつくる地域福祉」をめざします！～

今春、庄原市は合併20周年を迎えます。この間に、過疎と少子高齢化・人口減少社会がすすみ、高齢夫婦世帯・一人暮らし高齢者のお方も増えて、高齢化率も50%を超え、「超」をいくつもつけなければならない超～高齢社会になりました。そのうえに新型コロナの活動自粛は、地域の隅々に影響を与え、その大きなひとつが、出不精と運動不足により、高齢者の「フレイル」と「認知症」がすすんだことだと言われています。その予防には、元気におしゃべりをするのが一番だと教わりました。能登では、高齢者が閉じこもりがちになり、事態が一気に悪化し、多くの災害関連死が伝えられました。

～そこで、環境福祉部は、「小地域サロン」を増やすことをはじめています。

顔見知りのご近所ごとに、つながり、かばいあって、はげまし合って、

「おしゃべりの花を咲かせる」ことが、予防のいちばん！といわれます！～

高齢者が元気に毎日を送るための秘訣は、「キョウイク(教育?)」(今日行くところがある)と「キョウヨウ(教養?)」(今日用事がある)が大事だと。高齢化社会を映す名言だそうです。過日に、「あんたらはまだ、イイよね、私ら朝おきて食事をしたら、今日一日何をして過ごそうかと探すようになる！」とお話いただきました。昨年4月には、孤独・孤立対策推進法も施行されました。担当大臣が設置されたのは先進国イギリスに次いで、日本が二番目だとか。高齢者が誰でも陥る可能性を避ける意味でも、孤立を防ぎ暮らしを守る集まる場所が必要です。



「小地域サロン」活動を通して、高齢者の不安をとり除き、介護予防のためや災害時の避難の助け合いの拠点ともなり、地域との交流により、はり合いや生きがい・仲間づくりを広げて、地域のにぎわいと人の輪をつくり出して、元気でつながりのある地域をよみがえらせて行きたいと願っています。

人生100年時代。それなら、だれしも、医者もくすりもご縁なしの100歳をめざして生きてみたい。そして、なによりも、超高齢化を生き抜くためには、高齢者が元気で動かなければ、

地域がもたない！そう思っています。そのためには、まずは、地域の集まりの場に通うことで、おしゃべりし、地域と共に過ごす仲間との笑顔がふえ、ほかの外出も積極的になった。体も気持ちも元気になっていき、夜もよく眠れるようになった。食事もおいしくなった。そんな、健康の好循環のきっかけになることを願っています。

家族観の変容により、同居であっても身内のつながりも薄れ、孤立孤独がすすみ、一人暮らしの高齢者の急増もいわれるなかで、私たち自治振興区の役割と活動は、つながりと話し合いの力で、わかり合って、地域での助け合いや支え合いを弱体化させてはならないことだと考えています。何かが変わるのは、誰かが動かれているからだ。地域が変わるのは、自分たちで始められているからだ。

(備考:環境福祉部会では、昨年度のテーマ「今なぜ地域包括ケアなのか？」をうけて、今年度は、1「昨年度のふりかえり」2「庄原市の包括ケアシステム」3「認知症」4「いきかたノート」の4回の研修により、高齢者福祉の課題を学んで、小地域サロンの立ち上げの意義を深めました。)

お力添えをください、どうぞよろしくお願いします。

西城自治振興区 会長 田村富夫

旧西城保育所跡地公園化計画

5月1日(木)から旧西城保育所跡地の園庭を開放

第1段



立入禁止の看板の取り付け作業



使用禁止のすべり台



使用禁止のブランコなど

旧西城保育所跡地を庄原市役所から借用し二か所の入り口を開放しました。西城保育所が備後西城駅近くに移転して5年が過ぎました。鉄棒にブランコ、すべり台などの遊具は損傷が激しく、使用できません。水道の水は出ません。トイレも使用できません。今のところ使用できるのは園庭のみです。

4月28日(月)に有志(五日市公盛会、西城みらいラボ等のボランティアみなさん)により、遊具に使用禁止、建物内への立入禁止の表示を行いました。

現状では公園と呼べる状況ではありません。初夏をむかえ草も多く生えてきました。年間3回は草刈りが必要です。看板の取り外し等、課題はたくさんあります。理想をいえば、遊具も買い替えたり、ベンチを設置したりしてから園庭開放を行うことがよかったのかもしれません。しかし、遊具の撤去や新設、建物の解体を含めればかなり大きい金額が必要です。昨年の市議会議員と語る会での皆さんからのご意見で「そういったことをする前に、少しでも利用できるように

順次やっていけばよい」との意見を受けて、必要最低限の整備で園庭に入ってもらえるようにしました。

危険なところには立入禁止や使用禁止を表示しています。使用には十分にご注意ください。

公園と呼べるようになるまでに、課題はたくさんあります。少しずつ整備をしていきます。どうか、皆さんのご意見、ご協力をお願いいたします。

園児と町全体が受賞！

4月21日(月)西城保育所「おひさま幼年消防クラブ」に備北地区消防組合幼少年女性防火委員会会長から感謝状が贈られました。

20年以上前から、毎年行っている秋の火の用心の防火パレード。園児のお兄さん、お姉さん、お父さんお母さんの頃から続いています。

会長から「火事を起こさないため、ぼくたちわたしたちは火遊びをしな



昨年の防火パレード



表彰された園児の皆さんと原田所長(上段の右から3番目)

せん。すなおなよいこになります。これを守ってくれたので表彰します。これからも約束を守って、元気で頑張ってください」と園児に話されました。西城保育所原田所長は「地域とあわせて町内全体が表彰されたものです」と話されました。表彰された園児たちは元気に大きな声で「ありがとう」とよろこんでいました。

金屋子公園清掃作業 4月6日(火)

年度当初に五日市公盛会自治会で毎年実施する、金屋子公園内と五日市公盛会館の清掃作業を、住民全員で行いました。公園内にある金屋子神社は、文政11年(1828年)に造営されたもので、五日市全体を、約187年間見守ってくれています。毎年、歴史を感じながら清掃活動を行っています。眼下に、五日市の町並みが一望できる場所です。今年は、肌寒い日が3月末まで続き、やっと桜のつぼみが出始めました。唯一、タニイソギが満開で、甘い香りを届けてくれました。自治会員多数の参加を頂き、和気あいあいと会話がはずみ、和やかな雰囲気の中で清掃作業が終わりました。皆様、ご苦労様でした。

五日市公盛会



五日市公盛会のみなさん

五日市公盛会自治会 事務局 樋口研二

60周年記念総会・懇親会

4月19日(土)東京都千代田区主婦会館プラザエフにて、令和7年度「60周年記念大会」東京・西城会総会・懇親会が出席者53名で開催されました。

松崎会長から「短い時間ですがふるさと西城を思い出してほしい」との挨拶がありました。戸田副会長から「西城紫水存続にむけ、会として守っていく、協力を惜しまない」との力強い言葉がありました。

東京



東京・西城会総会・懇親会会場



会場に語りかける稲村さん

西城

西城 田村会長 八鉢 高原会長

西城町観光協会 岡崎さん

読売新聞 稲村さん

記念イベントとして西城町神楽愛好会が会場に招待され、大黒様や恵比須様による餅まき、オロチ退治が演じられました。

西城自治振興センターと東京会場をオンラインで結び近況を語り合うことができました。

郷友会などで60周年を迎えることはまれで、東京・西城会はとても貴重な存在だと言われています。皆さまの郷土愛に感謝し、今後も続いていくことを心よりお祈りします。

ポルシェで西城に

4月20日(日)空冷大魔界の皆さんが25周年！最後のツーリングで京都や姫路から奥出雲おろちループ経由で西城自治振興センターに来られました。紙芝居やドローンを楽しまれました。



ポルシェ仲間のツーリンググループ「空冷大魔界」



ダンボの会の紙芝居「策伝物語」



ドローンサッカー体験

陶芸倶楽部

今年も秀作がそろいました。最近窯出した作品です。6月4日まで西城自治振興センターロビーで展示します。鑑賞においでください！



生涯学習自主運営事業

